

開物成務

家庭訪問ありがとうございました

5月17日(木)から始まりました家庭訪問が無事終わりました。大変お忙しい中、時間を作り、家庭訪問に応じてくださった保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。学校教育は、家庭との連携が不可欠ですが、担任が子どもたちの生活環境を知り、保護者の皆様と共に大事なお子さんを育てることが大切です。

今回の家庭訪問では、保護者の皆様のお子さんに対する願いや要望など、大切なお話をお聞きすることができました。それらの内容を十分に生かし、今後も一人一人の個性や良さを伸ばし、心身共に成長できるよう教育活動を推進していきます。

家庭訪問を実施しなかった保護者の皆様も、お子さんの教育についてお困りのことがありましたら、いつでも担任までご相談ください。

校長先生の授業「6年 国語」

校長先生が6年生の全学級で国語の授業を行いました。「良い文章の基本型を知り、5つの枠で作文を書く。」という課題で、「将来の夢」について作文を書きました。まず、新聞記事や教科書などの文章を通して、納得する文章は5つの基本型から構成されていること知り、「はじめ」と「むすび」を最初に書いてから全体を書きました。校長先生の魔法のような授業で、全員が短い時間の中でも、上手に書き上げることができました。どの児童も、自分の将来について真剣に考え、それに向かって努力している様子がいきいきと表現されていました。

「作文の書き方がわかった。」「作文が好きになった。」等、感想が多く出されました。

ほんとうの友だちをみつけよう！

本市教育委員会では、毎年1年生に「小学校児童用いじめ指導資料」を配付しています。本校においては、現在いじめの実態はありませんが、職員会議や生徒指導協議会・学年会などで校内研修を行い、いじめの防止と早期発見に向け、全職員で対応しています。また、水曜日にはスクールカウンセラーの先生も来校されます。(別紙来校日をご覧ください。)

いじめは犯罪であり、子どもだからといって許されるものではありません。いじめは絶対にしないということを学校と家庭で繰り返し指導し、見守っていきましょう。

<本日(5月25日)創立記念日> ～おめでとう！～

明治8年(1875)創立。137周年を迎えました。明治8年には、「小学児童の学齢(入学年齢)を定める」「平民に苗字」「日本初のバスケット」などがありました。